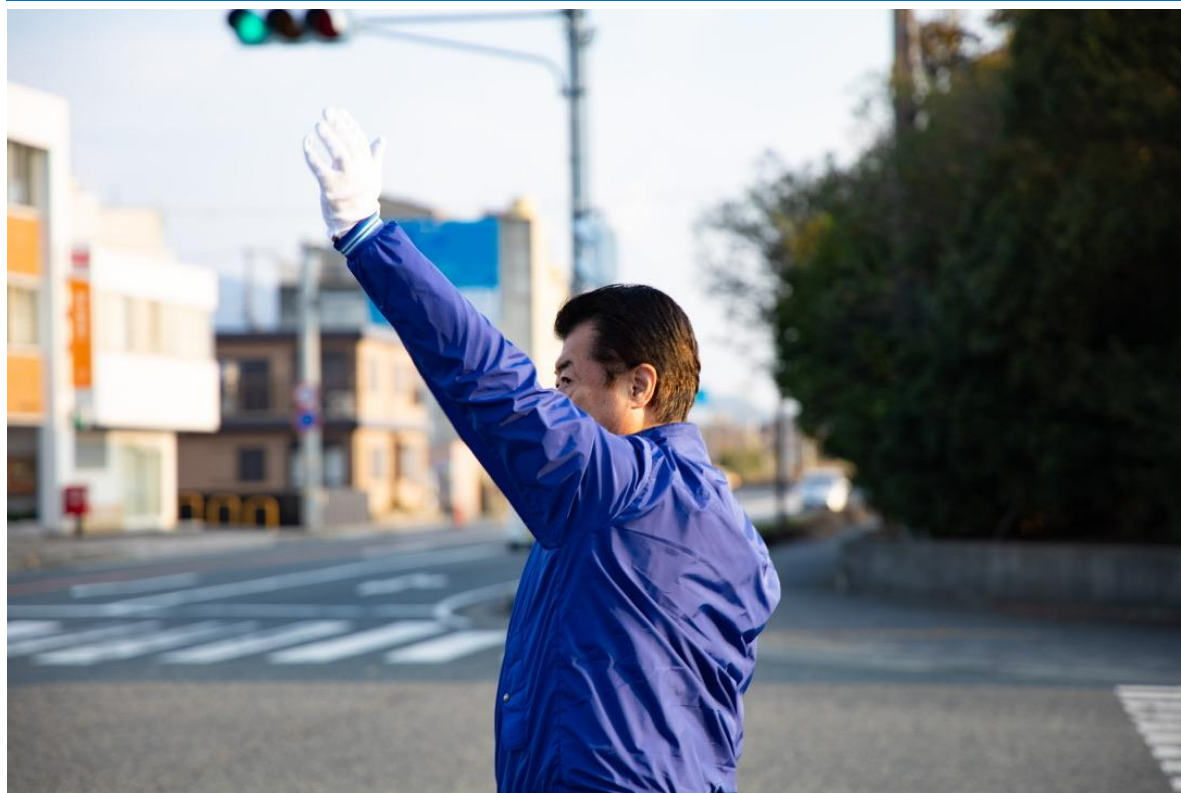


# このままでいいのか？

## 新しい淡路市をつくる

2021 2月号

NO.9



戸田ゆうじ  
議会報告

淡路市議会議員  
戸田ゆうじ 後援会 発行

### 門政権 15年の検証

昨年の12月議会において、淡路市発足からの15年を検証する意味するで、8項目について質問した。

#### 1. 人口減少問題

日本の人口は、2008年1億2,810万人をピークとし、減少が始まったのは12年前だが、淡路市の人口減少はそれ以前からである。

合併時、平成17年4月1日の人口は51,508人。令和2年4月1日の人口は43,253人となっており、8,255人の減。

県の推計人口では41,170人と発表されており、約1万人の減とみられる。

中学生の生徒数減少においては、15年間で30%も減少している。

コロナ禍、昨年9月にはパソナ本社機能の一部移転が発表され、1,200人の社員が淡路島に移住…ということだが、市として明確な政策や展望を示さず、活性化や人口増を一企業(地元資本ではない)に期待するのは、どうであるのか？

今後、自治体の努力と過去にない大胆で新たな発想が求められる。

#### 2. 各事務所機能とその周辺地域の疲弊

合併当時、現在の各事務所は総合事務所としてスタートした。しかし数年で総合事務所ではなく、窓口機能の単なる事務所となった。そして、周辺地域の疲弊は否めない。

なぜ、このような現状になったのか？

### 多選による弊害

……市長に問う……

1. 人口減少問題
2. 各事務所機能と  
周辺地域の疲弊
3. 企業誘致の実態と効果は
4. 道路(市道)整備の不備
5. 水道料金についての対策
6. 第3セクター・指定管理の運営
7. 明石海峡大橋通行料金対応
8. 公共事業と業者

…市長の答弁から…

いずれの質問に対しても、「実行している」「努力している」という市長の答弁からは、真摯な問題意識を感じることはできなかった。

その姿勢こそが「多選による弊害」と言える。

時代の過渡期を迎えた今、淡路市政も新たな展開を必要とする。

### 3. 企業誘致の実態と効果は？

夢舞台の土地(現サスティナブルパーク)については、合併後、市が実体のない不明な会社に転売する失態があり、9億数千万で買い戻した経緯がある。

このサスティナブルパークを核とし、企業誘致がなされているが、市有地の安価な売却、いくつかの優遇税制など(下記)で、市は様々な支援を行ってきた。

ある企業においては、これらの優遇措置が更新されている。

#### 淡路市企業立地奨励金制度

- ① 立地奨励金・・・固定資産税相当額を3～7年間交付
- ② 雇用奨励金・・・新規雇用の従業員1人につき10万円を事業者に交付
- ③ 大橋通行助成・水道料金助成
- ④ 下水道使用料の助成

大阪市内から本社・工場を移転した企業には、15年で13億54万円の融資(15ヶ年で償還)まで実施している。最近、この企業は、株式を大手企業に売却している。

これらの企業誘致による税収と雇用の実態はどうか？

年度	市外企業	
H21	3件	(株)熊田鋳造所、ノマド村、(株)黒田工業所
H22	1件	山本光学(株)
H24	1件	(株)パソナグループ
H25	3件	東洋合成工業(株)、(株)AEI、(株)クリハラント
H26	4件	プレキシ合同会社、篠田プラズマ(株)、(株)豊和 (株)淡路貴船太陽光発電所
H27	5件	プライミクス(株)、オリエンタル製靴(株)、ユーラスエナジー (株)イレブンインターナショナル、(株)大谷鉄工所
計	17件	

他 市内企業 21件 淡路市企画政策部 企業誘致推進課資料(H27)

### 4. 道路(市道)整備の不備

合併後15年、いまだに市道と呼べない道路があり、各地域から市道整備(舗装・拡幅・歩道整備など)の要望が出ていても進んでいない事例が多数ある。

(例：中田⇒伊勢の森)

整備不備の現状把握、優先順位のつけ方、なぜ整備は遅れるのか？

ハコモノ行政のツケではないか？

### 5. 水道料金についての対策

日常生活において重要な上水道事業であるが、水道料金が他市と比べ兵庫県下で2番目の高さである。

20立方メートルで

赤穂市(最安)：853円、

篠山市(最高)：4,676円

淡路市(広域水道)：4,428円

全国平均：3,202円

県内平均：2,868円

合併後、倍の料金になり、海苔養殖業者、ホテルなどが困っている。

県からの高額な受水についても、少しでも金額を抑える努力が必要では？

### 6. 第3セクター・指定管理の運営

パルシェ：支援金と呼ばれる指定管理料の増額・・・実情は経営支援補てん(昨年だけで約3,000万円)

経営責任と今後の運営は？

花の湯：指定管理期間・・・15年 なぜ長期契約か？

### 7. 明石海峡大橋通行料金対応

ETC利用で910円になり、交流人口は増加したが、地元住民が生活道路として利用できる料金ではない。また、距離測定料金の島内縦貫道は高くなっている。市長は無料化を訴えていたが？

### 8. 公共事業と業者

落札企業のかたよりと追加工事の是非

## ・・・権力の腐敗・・・

一人の人間が長期間にわたり権力を持ち、政権運営を担うことは、権力の腐敗を招く。

具体的には

- ・ 自分を支持する者を優遇⇒利益誘導と供与
  - ・ 組織の硬直化(風通しの悪い市役所)
  - ・ 民意の実質的反映がなされない・・・など
- 多選が続けば続くほど、有権者の中の一定範囲の人の意見しか反映されなくなる。

淡路市においてもそうではないだろうか？

# 戸田ゆうじ

がつくる「新しい淡路市」

将来の淡路市についてともに語ろう！

tel : 080-8505-6448 戸田ゆうじ 後援会 までご連絡下さい